

悠游たより 心游たより

第 2 2 1 号
令和 3 年
2 月

発行 新居浜生涯学習大学
〒792-0023

新居浜市繁本町 8-65
電話・FAX(0897) 33-2991

E-Mail:n-daigaku@city.niihama.lg.jp



学びのダイバシティ（多様性）で、**遊**んでみませんか

私達の生涯学習大学の会報は『悠游』と名付けられました。生涯学習時代に学びを通じて人生を豊かにしていきたいという願いが込められたものでした。『悠』の字には“長く・ゆったりとした”という意味があり、『游』の字には、遊ぶという意味も込めながら、敢えてサンズイの『游』にすることで、大河の流れのように新しい学びを積み重ねていくことで豊かになっていくことを目指したものでした。

今年になって新しい学びに出会うことができました。一つは、別子銅山記念図書館で行われている源氏物語の勉強会です。以前、生涯学習大学でも源氏物語の講座を開講していたことがあり、源氏物語は日本文学の古典の中でも特に女性に人気があり、多くの受講生が集まっていたことを思い出します。今回訪ねた勉強会はそれとは少し性格を異にする学びの世界でした。テキストは、宮内庁所蔵の源氏物語の写本です。変体仮名で書かれたものをまずは受講生が原文を読み、その後講師の解説を聞くというスタイルで行われるものでした。桐壺の帖から始まり、月 2 回の講座をすでに 101 回重ね、現在は 21 帖の「^{おとめ}少女」まで進んできたとのことでした。平安時代の貴族文化や男女の恋愛の機微に触れながら、みんなが笑顔で古典の世界を遊んでいる姿はとても新鮮なものでした。

もう一つは、新居浜郷土史談会が新居浜市文化協会の主催の下で開催した『天正の陣と戦国四国物語展』です。新居浜郷土史談会は昭和の頃から郷土に関する研究活動を続けており、すでに 404 号を発刊してきた『新居浜史談』を読まれている方も多いと思います。今回の展示では、金子備後守元宅の佩^{はい}刀^{とう}の展示をはじめ、これまで蓄積してきた新居浜市内の城址や戦国時代の戦の様子など興味深い展示が自作のパネルで行われていました。たまたま私どもが伺った折には、大生院小学校の 5 年生が郷土学習の一環として来館しており、吉本 拡会長の講義を真剣に聞き入っていた姿が印象的でした。大人から子供達へ、地域の誇りが伝承されていることは本当に素晴らしいことで、これまでの学習の積み重ねが結実したもののだと感じたものです。

これらの取組と同様の地道で真摯な学びが新居浜市では沢山行われています。新居浜生涯学習センターでは、様々な学習活動をつなげていくことも大きな役割だと思っています。次年度の事業では、郷土史談会の吉本会長と連携して新居浜市の戦国時代を学ぶ講座の開設も企画していますが、今後は市内の多様な学習をご紹介します、学びのマッチングにも取り組んでいきたいと思っています。

今回ご紹介した源氏物語、新居浜市の歴史に限りません。様々な学びを市民の皆さんと一緒にやってみたいと思われる方、参加してみたいと思った方はぜひ生涯学習センターにお問い合わせください。学びの輪をどんどん広げていきましょう。

ピンクベリーシニアーズ の皆さん



「生涯学習大学推進員、15年間在籍で思うこと」

私の生涯学習

No.6



近田 浩

■平成18年度～現在、新居浜生涯大学のまなびすと(スタッフ)をしていただいております。

「学んだことを地域に還元しよう」生涯学習にはこのような言葉があります。私は退職後、1年目は受講生、2年目からは推進員として活動し、早15年経とうとしています。

受講6年目に地域に還元できそうな講座に出会いました。音楽は高齢者の認知症予防に良く、歌うことで更に脳の活性化に繋がることをミュージックセラピー(音楽療法)講座で学びました。私は退職後から地域で自治会活動やボランティア活動していました。高齢者から、今日行くところ(教育・・今日行く)・今日する用事(教養・・今日用事)をつくってほしいと相談されていました。ミュージックセラピーこそ、まさに高齢者の「今日行、今日用」にぴったりでした。早速、地域の高齢者の方々にアンケートを実施し、「愛好会 白井歌声喫茶グループ愛称PBS29」が発足しました。PBS29とは、結成当時話題になっていたAKB48にあやかってピンクのTシャツを着たベリー・シニアーズ29人の略で、歌好きの高齢者の集まりで、今年発足11年目を向かえます。高齢になってくると出不精になり、それが引き金となって引き籠りに陥り、心身が衰えることもあるそうです。その予防のために定期的に活動し、現在28名、平均年齢83歳、最高齢者は96歳で活動しています。

また、お手玉・けん玉遊び講座で学んだことを生かして、公民館で校区の3世代交流遊び大会を開催させていただき、生涯学習大学の講師を招いてたくさんの方々楽しいひと時を過ごしました。

この15年間、会議や講座を通じて多くの人と出会い、繋がりが出来ました。日頃から地域活動へ参加し、様々な活動を通して地域の人を知り、繋がりを深めることで何かしら地域へ還元できたように思います。「人生は1度きり」「チャンスは自分で掴む」。生涯学習大学の講座は宝の山です。みなさんも興味ある講座を受講し、学ぶことによって脳のアンチエイジング、認知症予防に努めてみませんか。



学んで マナビィ



① 「自分の足で一生歩く」



受講生の感想

自分の足で一生歩くためには、もっと自分の体とむきあい大切にすることが一番だなあと思いました。



② 「ゆがみ解消運動」



受講生の感想

思っていた以上にゆがみがあることがわかりました。自分の体と向き合うことの大切さを痛感しました。



③ 「アロマで気分をリフレッシュ♪ ～ハーブ入りロールオンアロマ～」



受講生の感想

ロールオンアロマを作る時はわくわくしました。それぞれのアロマに効用があることがわかり参考になりました。



④ 「英国的アフタヌーンティを 楽しみましょう」



受講生の感想

英国式アフタヌーンティの優雅な気分を味わえて良かったです。家でも楽しい優雅な気分を味わいたいです。





学んで マナビィ



⑤ 「山の上から新居浜



を見てみよう～垣生山～」



受講生の感想

近くに住んでいるのに、登ったことがなかったので、こんなにいい景色が見られるところがあって良かった。

⑥ 「オンリーワンのブローチ」



受講生の感想

新聞の広告のカラー部分を利用したのブローチ作り。世界で一つのマイブローチができて、とても嬉しかったです。

⑦ 「童心にかえってクレパス画」



受講生の感想

クレパスのいろいろな使い方や描くことの楽しさを味わえて良かったです。楽しく受講できました。

3月 講座カレンダー



予定のご確認を...



日	曜	講座名	回	テーマ	時間	場所
1	月	にいしま元気人 “め…	8	東京オリパラの年、スポ…	19:00～	あかがねミュージアムカフェ
3	水	雑談しま専科	7	別子銅山の歴史等	10:00～	生涯学習センター研修室
17	水	人生百年 健康に生…	8	役に立つがん講座	14:00～	あかがねミュージアム多目的ホール